

科目名	企業実習	科目コード 50500
-----	------	----------------

学科名・学年	環境都市工学科 4 学年 (プログラム 1 学年)	担当教官	環境都市工学科主任・ 4 年担任		
単位数	1 単位・選択	開講期間	前期	時間数	30 時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(0), 演習(0) 実験(0), その他(30)
教科書					
補助教材	企業等の指示に従う。				
参考書					

A 科目の概要	
<p>実社会の企業の仕事を体験をすることにより、学校での学習の意義を見直し、卒業後の進路決定の一助とすべき貴重な機会とする。</p> <p>実習希望者は、実習実施責任者(学科主任)と実施科目指導教官(クラス担任)と相談の上、実習先を決定する。</p> <p>実習期間 夏期休業中、1 週間以上</p> <p>経費 実施経費は実習生負担</p> <p>保険 傷害保険に加入のこと</p> <p>事前指導 実習生は実習科目指導教官より、事前指導を受けること</p> <p>実習先での注意 実習生は、企業の実習責任者の指示に必ず従うこと</p> <p>発表 実習生は、実習報告書を作成した上、発表会で実習経過と内容を発表する。</p>	
B 到達目標	
実社会の企業の仕事や現場作業を体験し、実際の仕事の内容について理解する。	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(D)
D 履修上の注意	
実際の企業現場を体験学習することは、大変有意義なことであり、将来への何らかの指針を得る可能性が大である。実習先では学生らしい態度を忘れないようにする。	
E 評価方法	
<p>実社会の企業の仕事内容や現場作業の様子を理解したかは、実習報告書(25%)、実習発表会での発表内容(25%)、企業の実習責任者から提出された実習証明書 (50%)で確認し評価する..</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	事前指導 1	
2	事前指導 2	
3	事前指導 3	
4	実習 1	
5	実習 2	
6	実習 3	
7	実習 4	
8	実習 5	
9	実習 6	
10	実習 7	
11	実習 8	
12	実習 9	
13	実習 1 0	
14	実習報告 1	
15	実習報告 2	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		